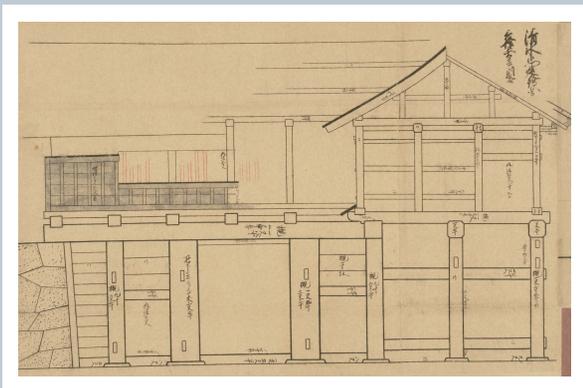


# 小峰城清水門復元工事 かわら版第1号



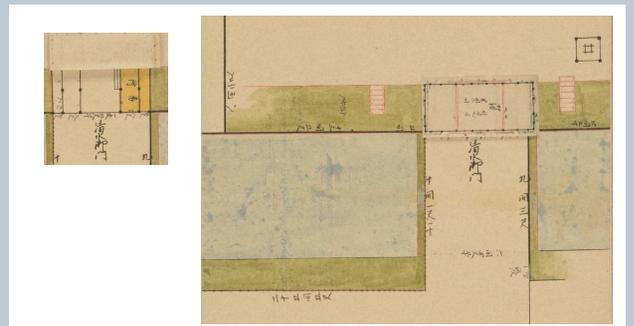
「白河城御櫓絵図」より清水門の構造が描かれた断面図

## ～江戸時代の絵図に基づいて復元～

今回の工事では江戸時代に描かれた「絵図」がカギとなります。藩主・松平定信時代に描かれた清水門の絵図には、材木の樹種や寸法が克明に記録されていたのです。例えば右の絵図には、貼り紙で一階と二階の両方の間取りが丁寧に描かれます。詳細な情報をもつ、この絵図を手がかりとして、復元が可能となったのです。

## ～復元工事の近況を、お知らせします～

旧城下町・白河のシンボルである小峰城。その新たなシンボルに加わる清水門の完成まで、定期的に、工事の現状や清水門の魅力を、ミニペーパー的にお知らせします。本紙の制作は、伝統木造建築を専門とする東北工業大学建築史研究室が担当します。建築学生の視線で、わかりやすい解説や魅力発信を目指します。



「白河城御櫓絵図」より清水門の間取り

(右が二階を表現する貼り紙で、それをめくると左の一階が描かれる)



「小峰城清水門復元工事かわら版 第1号」2024年9月発行 ※本紙は白河市と連携し、東北工業大学 建築史研究室が制作しています。

〔工事・工程の問合せ〕白河市建設部文化財課 史跡整備係 tel 0248-22-1111 (代) 内線 2230

〔本紙に関する問合せ〕東北工業大学 建築学部 建築史研究室 (中村研) tel 022-305-3611